



五輪の峰

144号

平成26年

3月1日

発行

広島県立加計高等学校

校訓 ~「誠実」「自主」「気魄」~

第65回卒業式

3月1日(土)、第65回卒業式が厳粛な雰囲気のもとに挙行されました。広島県議会議員 野村常雄様、安芸太田町長 小坂眞治様をはじめ多くの来賓の方に御臨席いただき、卒業生33名(男子16名・女子17名)が巣立っていきました。

校長式辞では船津校長が「目標に向かってひたすら努力し続ける加計高生を誇りに思います。一人一人が夢や目標を達成し、更なる飛躍をされることを期待します。」と述べました。

在校生代表として送辞をおくった丸山諒君は「ムードメーカーだった先輩方が卒業されると思うと寂しいです。先輩たちが頑張ってきたことを私たちがしっかり引き継ぎます。先輩たちが加計高校で学んできたことを生かし、夢をかなえられると信じています。」と述べました。

卒業生代表として答辞を述べた竹本翔馬君は「4月から私たちはそれぞれ新しい生活が始まります。今日はそのための区切りです。私たちは、皆様のお陰で、無事に新しい生活を迎えることができます。この加計高校で過ごした日々を誇りに思い、卒業します。」と答えました。

新たな門出に際して、来賓の皆様から激励の言葉をいただき、改めて本校の生徒たちが地域から温かく見守られていることを実感することができました。お忙しい中、御臨席いただきました皆様、誠にありがとうございました。



平成25年度卒業生進路状況

- 【国公立大学】 山口大学 経済学部
山口大学 工学部
- 【私立大学】 広島市立大学 国際学部
広島修道大学 法学部
広島修道大学 人文学部
広島修道大学 商学部(2名) 広島文教女子大学 人間科学部
広島国際大学 総合リハビリテーション学部 広島経済大学 経済学部
吉備国際大学 保健医療福祉学部
- 【短期大学】 安田女子短期大学 保育科, 秘書科 比治山大学短期大学部 幼児教育科
広島文化学園短期大学 コミュニティ生活学科
- 【専門学校】 広島市医師会看護専門学校 広島県立三次高等技術専門学校
朝日医療専門学校広島校 IGL健康福祉専門学校
日本ウェルネススポーツ専門学校北九州校(2名)
- 【公務員】 刑務官 安芸太田町 一般事務
- 【就職】 株式会社 広島北クミアイ燃料 株式会社 熊平製作所
株式会社 モルテンメディカル 株式会社 JMS 株式会社 マルニ木工
株式会社 オガワ(2名) 医療法人社団 やまを会
中国ピアノ運送 株式会社 株式会社 MARUSHIN



進路対策講座「虎の穴」 が紹介されました！

(第三種郵便物認可)

口

加計高「公営塾」3年

受講の生徒 進学で成果



安芸太田町の加計高生の進路対策講座として、町の費用により校内で開講している「公営塾」がスタートして3年たち、大学進学者が増えるなど成果が出始めている。町内唯一の高校だが定員割れが続く。生徒確保に学向上は不可欠として、町は4月以降、講師の増員など支援強化に乗り出す。

春から講師増員へ

「公営塾」の講師（手前右）に個別指導を受ける生徒
本年度受講した3年生は18人。このうち10人が推薦入試などで国公立大や私大に進学を決めた。2011年度は2人、12年度は7人で、年々増えている。山口大工学部に合格した栗原陵君(17)は「好

きな数学を中心に勉強した。やり応えのある問題を出してもらい、レベルアップできた」と振り返る。
塾は、同校のPTAや同窓会をつくる「加計高校を育む会」が11年度に開設。講師の報酬などで町から年間200万円の補助を受け、受講生に教材代月2千円を負担してもらい運営する。
同校は生徒数95人で、異教委が将来、統合を含む再編の検討対象とする小規模校の一つ。町は、講師を増やすすため補助金の増額を14年度当初予算案に計上する予定。町

中国新聞社提供 平成26年2月27日

進路説明会 開催

2月21日(金)、7大学から講師をお招きし、模擬授業を行っていただきました。大学の授業と同じ90分の授業でしたが、生徒は、興味を持って、楽しそうに講義を受けていました。卒業後の進路について考える良い機会になりました。



開講講座

経済学で将来を予測しよう	楽しく学び覚える国語科
幼児教育のはじまり	ソーシャルワークの特徴
デジタルものづくり	ゼロから学ぶ血液学
肥満と疾病	近代オリンピックの成長と発展
アニメーションの原点	

スキーセッション in 芸北



2月14日(金)、「高等学校間の連携推進事業」による合同行事として、加計高校本校、芸北分校、千代田高校の3校による合同スキー教室を、芸北国際スキー場で開催しました。雪の予報が出ており天候が心配されましたが、当日は大きく天気が崩れることも無く、3校の生徒たちは地域の観光資源「スキー」の魅力について学ぶとともに、お互い交流を深めることができました。

この行事の実施にあたっては、同窓会のご支援をいただきました。ありがとうございました。



※ホームページでもご覧になれます。

<http://www.kake-h.hiroshima-c.ed.jp>